

ロータリーの概要

特別補助金：ロータリー・クラブまたは地区が提唱し、経費の一部（通常50%）を負担する教育的あるいは人道的な国際プロジェクトに授与されます。1964年にこのプログラムが発足して以来、900口以上、計米貨600万ドル以上が113カ国に授与されています。

保健、飢餓追放および人間性尊重（3-Hプログラム）補助金：3-Hプログラムは、ロータリーの資金と人材を駆使し、大規模な人道的プロジェクトを成し遂げています。最近の主な3-Hプログラムの活動には、4大陸における保健、水資源、および特別開発プロジェクトなどが含まれています。1979年のプログラム発足以来、米貨1億6,700万ドル以上が割り当てられました。

ポリオ・プラス・プログラム：開発途上国におけるポリオ・キャンペーン、および国際的、全国的、また地域的保健機関との提携の下に展開する免疫付与拡大プログラムの支援。財団は現在までに67カ国のポリオ予防接種プログラムに、米貨7,770万ドルを支給し、4億1,700万人を超える子供達を守ってきました。

国際ロータリー災害救援プログラム：1985年に初めて設けられたもので、1985年のコロンビア火山噴火などの災害の被害者に、ロータリー財団から補助金を授与するものです。1986-87年度には6カ国が補助金を受けました。

インターアクトおよびローターアクト・クラブ

高校生の年齢層を対象としたインターアクト、また18~28歳の青年男女を対象としたローターアクトは、ロータリー・クラブ提唱の若い人達のための奉仕クラブです。1988年2月現在、インターアクトは、85カ国に約5,500以上のクラブと121,000名以上の会員を有し、ローターアクトはまた、112カ国に約5,500以上のクラブと110,000名以上の会員を有しています。

ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）

RYLAはセミナー、懇談会、指導者キャンプの形式で行われ、若い人達の中にある指導者としての資質と善良な市民としての責任を伸ばすためのプログラムです。

世界社会奉仕

援助提供国のロータリー・クラブは、地域社会プロジェクトのために労力、資金、器具を提供し、外のロータリー・クラブを援助しています。

青少年交換

ロータリー・クラブと地区は、毎年、9,200名以上の高校生に、1年間あるいは休暇中、海外を訪問させています。

10月4日例会：クラブフォーラム

10月11日例会：卓話 三条ロータリー 岩井一夫様



三条北ロータリークラブ週報

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を

国際ロータリー会長 ロイス・アビー 第256地区ガバナー 榎内梯三郎

例会日
1988. 9 . 27
累計 No 92
当年 No 13

会長/梨本清一

幹事/今井克義

SAA/米山忠俊

例会日/火曜日 PM12:30~1:30

例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局/三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事：IGF報告会

出席：本日の出席 40名中29名

先週の出席率 40名中35名 87.50%

先週のメイクアップ：9月20日 東京新橋RCへ 吉田吉彦君

9月26日 三条南RCへ 高橋彰雄君

ビジター：三条RCより 岩井和夫君 野村竹三君

三条南RCより 田中久作君 吉田秀治君 小林博久君 古川利三君

会長挨拶：梨本会長

千代の富士の39連勝も、鈴木大地の金メダルも、なにか控え目に万歳をしているといった感じの日本列島であります。天皇陛下のご様態には全国民が一喜一憂しております。現在は小康を保っておられる様でホッとしておるわけですが、決して予断は許されない様で、一日でも早いが快癒をお祈り申し上げる次第であります。この前は中條君よりソウルの生々しい実情をお話し致しましたがそれによれば韓国では柔道に非常な熱の入れ様である事を聞かされました。私も個人的に柔道の方には目が行くわけでございます。人は何故競わなければならないのか？その為には何故血のにじむ様な努力をしなければならないのか？そして何故勝たねばならないのか？ベン・ジョンソンは何故ドーピングを使わなければならなかったのか？母国の為か、彼自身の名誉の為か、又はお金の為か、思いをめぐらせてみましたがわかりません。ただ想像するに、それは「人間は人間である故に」ではなからうか。おとといから始まりました軽量級の細川、昨日は山下とついに金メダルを手にする事が出来ませんでした。柔道は日本のお家芸、金メダルを取るのが当然であろうと言う定評の中でそのプレッシャーをはねぬけて金メダルを取ろうと努力する彼等、立派に銅メダルを取ったにもかかわらず、何か申し訳なさそうな顔をする彼等を見ていると一抹の寂しさを感じます。子供の頃トルストイのイワンの馬鹿を読みました。3人の兄弟の1人にはお金、1人には名誉を与えましたが悪魔の誘惑に負けました。馬鹿正直のイワンだけには悪魔の誘惑に目もくれず最後

に幸せを得たのでございます。国際理解の為にする国際人の祭典がこれらに翻弄されているのではないかとされます。今日は毎年一度長岡にございます新潟少年学園の運動会に行きました帰りでございます。もちろんこの学園に入る人はそれなりの事をした人でなければ入れませんが、こんな子供達が罪を犯かしたんだろうかと思われる程彼等の顔は純粋に満ちあふれていました。又附近の幼稚園々児達と一緒に踊っている姿とそのバックの1つの室に入るにも鍵を開けなければ入れない新潟少年学園の冷たい鉄格子の校舎を見ますにこのジョンソンの事件、少年院の子供達、かわいい幼稚園々児を見ながらさまざまの思いが私の胸に去来した半日でございまして人間は生きる為に大変なんだ、しかし一生懸命生きなければならぬと言う事を感じるものでございます。

幹事報告： 今井幹事

◇R Iより災害救援寄付のお願いが再度来ています。

◇10月23日、十日町北RC20周年記念式典参加者のうち米山忠俊君が都合が悪く不参加になりました。どなたか希望者がありましたらお申し出下さい。

◇地区年次大会参加者は下記の通りです。

会長 梨本清一君 幹事 今井克義君 クラブ奉仕 平松利朗君 国際奉仕 本間茂男君

職業奉仕 粉川昭蔵君 社会奉仕 斎藤 正君 会員増強 稲田憲治君

青少年活動 河井増雄君 ロータリー財団 本間建雄美君 米山奨学 米山忠俊君

新会員 本宮 隆君

以上の方は10日15～16日の2日間出席し全員宿泊の予定です。なお自家用車相乗りの予定です。

ニコニコBOX：

吉田秀治君 (三条クラブ)何時もお世話になります。

粉川昭蔵君 「食とくらし」の8社合同見本市に参加し有意義に終了した事に感謝。

高橋彰雄君 兄弟みんなでソウルオリンピック開会式に行ってきました。大変すばらしかったです。

河井増雄君 9月22日勤続25周年で表彰を受けました。今まで続けてこれましたことを感謝します。

平松利朗君 ソウルオリンピック、日本選手の最後のふんばりを祈念して。

吉川吉彦君 去る20日まで晴海での国際包装展に約19万人の来場をいただき大変成会でした。ありがとうございました。

新潟県東部 I G F 報告

クラブ奉仕部会報告： 平松利朗君

クラブ奉仕部会は、村上の吉田リーダーと三条の野村、新潟東の野沢両サブリーダーが三つのテーマを分担して意見発表がありました。A. 出席向上について(吉田) 昨年の「ロータリーの友」

ないでしょうか…。

会員増強： 稲田憲治君

野村リーダー会員増強がなければクラブの活力は出て来ないし維持出来ない。会員増強はロータリークラブある限り永遠のテーマである。会員増強と職業分類は密接な関係であり、増強には末充填職業の把握が必要であり、ロータリー情報も併せて必要であります。故にこの委員会とは常に連絡を取り協力し合う事が必要です。又最近古い職業でなくなってゆくものや新しい年代で今までなかった職業も増えております。故にその地区に合った特定地区にある職業とe t c、又時代に合った新しい職業等の分類が必要で、その末充填職業を補充する事が大切である。又プログラムと協力し、例会そのものが有意義で楽しければ推薦人や勧誘も己ずから協力者があるものである。この辺も大切なことで各委員会との協力が必要である。

プログラム委員長： 村山誠一君

1988～'89第26地区新潟事部 I G Fに参加しました。全体会では藤田説量フォーラムリーダーよりロータリーとは人が人から教えるを乞う修業の場だという言葉がありました。プログラムについては第2分科会クラブ奉仕部会でフォーラムリーダー藤田説量リーダー吉田昭平(村上)サブリーダー野村竹三郎(三条)野沢謹五(新潟東)のメンバーで対議が行なわれました。テーマとして「プログラムの見直しについて」という題で野沢サブリーダーより15分間のお話がありましたので以下要約してみます。ロータリークラブは職業分類等で各地各地で特性(言い換えれば地域性)のあるクラブが多い。その為にプログラムはそれぞれのクラブに合ったプログラムを作成しなければ良い例会とならないのでこの点に気を配る必要がある。そして具体的には①クラブに寄与するプログラムを作成する。②例会ではたす役割を認知する事。(役割とは楽しく、有意義である事)③活力ある例会を演出するこの三つに要約される。又進行状況等を変化させる事も例会の活気を高める為に必要と思われる。例会プログラム作成にあたっては理事会の承認を待って会長決定を受ける。プログラムについては①年度初めには会長指針、四大奉任部門委員長指針は是非行って欲しい。②はそのRCの特性に合った、又合うレベルの(メンバー構成を配慮した)卓話を選定する事。③文化的、歴史的で会員の興味を持つ卓話を用意する。④プログラム委員会は、ロータリー情報委員会、職業分類、会員増強と連携し、例会そのものが会員増強につながるプログラムに工夫する。又出席UPにつながる、又早退防止となる様な例会作りに工夫をする必要がある。⑤年間事業の予定を会長に要請しそれに合せたプログラム作成を行う事。⑥例会時間は1時間です。時間を大切に運営して下さい。運営のマズサから早く終ったり遅くなったりしない様に。皆多忙な人が多いのだから時間は大切に有効に活用できるプログラム作りを。以上の様な事が話されました。又、イギリスロンドンクラブや日本の東京クラブなどは例会時間の30分位前にはかなりのメンバーが集合しており、歓談しており、このタイムが楽しいのだという人が多いと聞きました。三条北クラブメンバーの皆さんも12.25に来て1.35に帰るのではなし、例会前後どちらかにコーヒーの一杯も飲みながら話しをする時間が欲しいとは思いませんか。「話しをする時間がなければ話しにならない」